

その笑顔、ひとりひとりが宝物。

# Smile

2024年 6 月号

vol.698



P2-3

**支所別総代懇談会意見集約**

P8-9

**安曇野スイス村ハイジの里 総売上高8億円突破**



ANNIVERSARY  
JAあづみ 1965-2025

## INDEX

04・05……………安曇野豊稔堂農メモ

06・07……………ほっとレポート

10・11……………すまいる情報チャンネル

12……………あつまるつながるみんなのあした

13……………あしたへのあんしん

14・15……………うれし楽し交流広場

※表紙写真 あぐりキッズスクール水稲コースに参加した高田詩絵ちゃん・桜輔くん



# 支所別総代懇談会意見集約

第59回通常総代会を前に5月7・8日の2日間、各支所ごとに支所別総代懇談会を開催しました。総代391名(75・2%)の皆様にご出席をいただき、令和5年度の成果ならびに第59回通常総代会提出議案や令和6年度事業計画のご検討をいただきました。懇談会において総代の皆様からいただいた貴重なご意見の中から、特に重要なものについて意見を集約いたしました。

から11月を重点月間として取り組んでまいります。

また、JAグループとしても、農政の憲法とも言われる「食料・農業・農村基本法」の改正法案に対して、政策提案や要請活動を行ってきました。今後も、「食料安全保障の強化」や「適正な価格形成の実現」「多様な農業者への支援」などの新たな基本法に沿った形で、次期基本計画において、迅速に具体的な施策を講じるよう、政府や与党などに強く求めていきます。

人口減少社会における  
不断の自己改革への  
取り組みについて

当JAは、本格的な人口減少と高齢化に伴う担い手不足の問題



▲三郷支所総代懇談会 (5月8日)

食料自給率が低下する中での  
米の消費拡大について

我が国の農業を取り巻く環境は、生産資材価格の高止まりや生産基盤の弱体化、自然災害の多発・激甚化など課題が山積しています。また、これまでは安価で潤沢だった輸入農産物に依存してきたことから、食料自給率は38%と低水準にとどまっています。

米に関しては、ほぼ100%に

近い自給率を維持していることから、食料安全保障の要ともされており、気候変動による農産物の減収など不測の事態に対応するためにも不可欠な作物だと考えられています。しかし、国民1人当たりの米の年間消費量は昭和37年度をピークに減少傾向にあり、ピーク時の118kgから現在では約50kgまで減少しており、今後もさらに加速していくと予想されています。

米の消費拡大には、消費者への理解促進や実需者ニーズを的確に捉えることが重要です。当JAでは、地元の米飯学校給食への米の供給をはじめ、次世代を担う児童や生徒への食農教育を継続的に展開し、理解を深めてもらう活動を精力的に行っています。

また、JAあづみ自己改革工程

表で数値目標を掲げた特別栽培米の振興を通じて、環境に配慮した循環型農業の拡大に取り組んでおります。

食料安全保障の強化に  
向けた取り組みについて

令和5年度は、前年度から続く生産資材価格の高騰への対応や、食料・農業・農村基本法の見直しにあつたの要望調査や政策提案のほか、農産物直売所「安曇野スィス村ハイジの里」を核とした、農畜産物の消費拡大と地域消費者や国民理解の醸成に向けた取り組みとして、国民が必要とし消費する食料はできるだけその国で生産するという考え方に基づく「国産国産」キャンペーンを実施しました。引き続き令和6年度も、10月

が深刻化することを懸念し、10年後の安曇野の「めざす姿」を描きながら、その将来像の実現に向けて具体的な重点取組事項を整理した「JAあづみ長期構想・2022〜2024 3カ年計画」に、令和4年度から取組みを開始しました。これは、農業・組織・経営の3つの基盤づくりを進めています。

とりわけ、「次世代総点検運動」については、生産者組織の主体的な取組みとして進められ全国的にも評価されています。また、デジタル化により物理的な対面のやり取りが減少し、地域住民同士の関わりが希薄化する中で、当JAは「人があつまる組織」としてふれあい活動を活性化し、地域に根差した協同組合として、組合員の関係性をさらに強化していきます。令和6年度は、次の2期目の3カ年計画を策定する年となります。これまでの取組み総括を行うとともに新たな環境変化等を踏まえ、現3カ年計画をブラッシュアップして策定してまいります。

## ハイジの里オンラインショップの今後の運用について

農産物直売所「安曇野スイス村ハイジの里」のオンラインショップ

プは、安曇野の魅力ある安全・安心で新鮮な農産物を、インターネット通販サイトで気軽に買い求めただけのように、令和4年7月にオープンしました。

令和5年度には、最上等級の中からさらに厳選した果物を特別な専用箱に入れ、贈答用として販売する「安曇野プレミアム」を取り扱うことで差別化を図り販売を開始しました。

また、6次産業化商品の共同開発として地元飲食店と連携し安曇野産の農産物を使ったドレッシングの開発に取り組みました。これについては今年の6月下旬の販売開始に向けて最終調整を進めております。

さらに、規格外品を使った農産物の加工品の開発を行い販売してまいります。「野菜ボックス」など出荷会員の農産物を集めて販売することも検討しております。

## 農業機械の整備体制について

農業機械事業は、整備士の高齢化による技能の継承と即戦力となる整備士の確保が課題となっております。大型農機の修理・整備作業については作業のみに集中させ、

軽微な修理作業は効率的に処理できるよう、全農具域整備センターの開設とともに整備体制の構築を進めてきました。

修理・整備作業は、熟練の整備士3名を中心に対応しておりますが、農繁期や整備会などの繁忙期には、OBや農機具整備経験のある人材を季節雇用し、修理・整備の受入が繁忙期に集中しないよう、事前整備を早めに始めるなどの対策を講じております。

また、出先での修理対応は、整備士5名程でJA管内を地区分けして担当しております。今後も繁忙期を中心に、人材の確保と業務の効率化に向け取り組みます。

## JAあづみ本所並びに豊科支所の建設について

現本所構内で進めている「JAあづみ新本所並びに新豊科支所」の建設工事に伴い、現豊科支所（金融窓口等）は移転いたします。建物は今年の9月末完成予定で、10月末の営業開始を目指しております。なお、豊科地域営農センターとATMは移転せず、引き続きご利用いただけます。現本所の金融窓口をご利用のお客様については、10月末の営業開始以降、新豊科支所

の金融窓口をご利用ください。

建設の概要は、鉄骨造の2階建てで、敷地面積4563.61㎡、延べ床面積は2470.31㎡で計画しており、駐車場は56台が収容可能となります。

新たな本所並びに豊科支所の完成後、現本所建物の解体を行い、工事全般の終了は令和7年6月を予定しております。工事期間中は、駐車場の確保などご不便やご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願い致します。

なお、新設する建物の1階には正面入り口の左手に豊科支所、右手にローンセンターを配置し、豊科支所の入口前には多目的ギャラリーホールを設け、組合員や利用者が気軽に集いくつろげる空間を想定しています。

また、2階には大・中ホールや総務開発事業部などを配置します。さらに、新たに導入する太陽光発電・蓄電設備を活用し、災害時には施設の一部を開放することで避難場所の役割も果たします。

豊かな安曇野の大地が育てる安全・安心な自然の恵み。皆さんと一緒に元気な農業をお手伝い!

# 果実

今月は、より良い果実を選び着果量の調整をしていくための「仕上げ摘果」の作業時期となります。今年は凍霜害の影響も少なく、全体的に着果量が多いため、作業遅れから小玉傾向にならないようにしましょう。

## りんご

5月から行っている予備摘果を早期に終わらせ、仕上げ摘果に移りましょう。仕上げ摘果作業は6月下旬（満開後60日）の完了を目途に計画的に進めてください。

樹勢を見ながら日当たり等を考慮し、障害果や生育不良果を摘果してください。



▲縦長で整形な肥大がよいものを残す

## 梨

6月上旬（満開後45日）までに仕上げ摘果が終わるように作業を進めてください。仕上げ摘果後もこまめに園

内を見回り変形果や小玉果を取り除きましょう。

## 桃

仕上げ摘果は6月上旬（満開後50日）までに終わるように作業を進めてください。着果量を急激に減らすと核割れの原因となるため摘果は数回に分けて実施してください。

穿孔細菌病の春型枝病斑のせん除を引き続き行ってください。

## ぶどう

結果母枝や結果枝の誘引を行い、開花直前から満開期前までに房作りを実施してください。ジベレリン処理は適期を逃さないように実施してください。美止まり確定後、摘房・摘粒作業を実施してください。

## ブルーベリー

6月中旬（満開後50日）から仕上げ摘果を実施し、6月下旬までに終了するように作業を進めてください。

詳しくは、各地域営農センター果樹指導員までお問い合わせください。



(梓川地域営農センター課長代理 樽沼友和)

# 水稻

6月は各水田で生育の違いがみられる時期となります。また、今後の収穫量に影響する分けつを確保する重要な時期です。水田の状況や気象状況を考慮しながら有効茎数を確保しましょう。また有効茎数を確保するために中干しを徹底し、無効分けつを減らしましょう。

## ■中干し管理

コシヒカリの理想の茎数は1株に23〜28本程度です。分けつが1株で、18本（60株植付）または22本（50株植付）位になったら中干しを開始してください。後半、分けつは急激に増えますので、早めに行いましょう。

中干しの程度は田面に4mm前後の幅の亀裂が入る位で、期間は一般的に2週間程が目安ですが、生育が少ない圃場は短めに、生育が過繁茂な圃場は長めに行なって下さい。田面に足跡がつく程度の硬さになったらそれ以降は、幼穂形成期（幼穂長2mm）まで間断灌水を行うこと下さい。

中干し終了後、一気に湛水状態にすると土中が酸欠状態となり根傷みが発生し肥料分の吸収効率が低下する場合がありますので、2〜3回走り水を行わない水に慣らせ

てから湛水して下さい。

## ■水田後期の雑草対策

水田内に雑草が残ってしまった場合は、次のような除草剤を散布しましょう。

- ◇ノビエ
  - ・ヒエクリン剤・クリンチャー剤
- ◇ホタルイ・オモダカなど
  - ・バイスコープ1kg粒剤
  - ・レプラス剤・バサグラン粒剤
- ◇ヒエ・広葉
  - ・レプラス剤・ソニックブーム剤

7月も近づいてきますと、水稻農薬も収穫前日数の登録が増えてきます。水田雑草をこの時期に退治しないと7月に入り除草剤の選択も苦労する場面も出てきますので雑草の取り残しのある場合は、早めに各営農センターにご相談下さい。

※中間肥につきましては、各地域指導員にお問い合わせください。

■栽培日誌の提出について  
1回目の日誌の提出は、**6月14日（金）**までです。期日厳守でお願いします。

また、種子や苗を当JA以外で購入した方は、購入伝票を確実に添付して下さい。また、育苗を委託した場合につきましては、必ず苗の生産伝票を添付して下さい。

(三郷地域営農センター課長代理 逸見守信)

# そ菜

梅雨の時期を迎えました。圃場によつては湿害や泥はね等による病気の発生も考えられます。圃場の管理には十分注意を払いましょう。

## ■排水・湿害・病害対策

梅雨時期の長雨や、一時的な豪雨に備えて圃場に溝を掘り排水対策をしましょう。降水量が多い時や豪雨で圃場に雨水が滞水すると湿害からの根腐れ等生育障害が発生し、生育が悪くなることから病気に対する耐性も低くなります。また、マルチや敷き藁をしていない圃場は、降雨による泥はねで病原菌が作物



※写真はイメージです

につき、多湿の条件を伴うことにより細菌性の病気が発生しやすくなります。降雨による病気等の被害を防ぐためにも、マルチや敷き藁を行い、泥はね防止をしましょう。また、降雨後は薬剤散布を早めに行い、細菌性病害の防止に努めましょう。

## ■薬剤防除

梅雨の時期とついてもあり、適期に薬剤散布ができないこともあります。少ない晴れ間を狙って防除を行うために、薬剤の準備は事前において下さい。

使用農薬には適用があります。対象の病気や害虫に対して効果のない薬剤を散布しても意味がありません。使用前には、必ずラベルをよく確認してから使用するようになし、分らないことがありましたら各地区指導員にご相談下さい。

## ■スイートコーン

4月下旬播種では追肥の時期になってきます。雄穂の出穂期に合わせてNK204号を10aあたり20kg追肥して下さい。畝間に散布していただき、雑草退治を兼ねて管理機で中耕して下さい。また、害虫も付きやすい時期になりますので、防除を行うようにしましょう。



## ■アスパラガス

今月は立茎の時期になってきます。L級の健全な茎（直径1〜2cm）を、1株につき5本前後立たせま。立茎後も弱小茎、垂れ枝、病枝を整理し、通風を良くしてムシや病害虫の発生を防ぐようにして下さい。

## ■アスパラガス立茎の目安

- ・1日の収穫量が最高収穫時の25〜30%まで低下した時
- ・L級以上の物が収穫物全体で40%程度に低下した時

梅雨時期になるため、防除を忘れずに行ってください。特に立茎後は、泥はねによる病害が入りやすくなるため、薬剤防除が必要です。

野菜全般的に、この時期は降雨の影響による細菌性の病害や、アブラムシが付くことによるウイルス性の病害も増えてきます。農薬散布による防除や、マルチや敷き藁による泥はね防止、また畑をきれいに管理することで病害虫も付きにくくなりますので、雑草防除は徹底し、病害虫の付きにくい畑づくりを心がけましょう。



※お問い合わせは、各地域・地区営農センター担当指導員へお願いします。



(梓川地域営農センター 唐澤 久智)

### 第58回通常総会 そ菜専門委員長に等々力広文さんを再任

JAあづみそ菜専門委員会は、安曇野市豊科の勇屋会館で第58回そ菜専門委員会通常総会を開きました。

常任委員や行政関係者、JA

- 4月19日 役員ら約50人が出席、令和5年度事業報告や令和6年度事業計画、役員改選の議案を審議したほか、令和5年度主要品目共進会表彰式を行い、アスパラガスの部で長野県知事賞を受賞した青木清さん(優)のほか入賞者には賞状と記念品を贈呈しました。
- 入賞者は以下の通りです。(敬称略)
- ▽アスパラガスの部
  - 優秀賞 田中 光義 (優)
  - ▽たまねぎの部
    - 最優秀賞 有明営農組合 (有明)

### 農家の人手確保へ面接会 本音で話せる機会創出

当JAは無料職業紹介事業の一環で「合同面接会」を安曇野市で開きました。夏秋いちごやタマネギ、キュウリなどを栽培する管内の農家や団体計8軒がブースを並べ、農業に関心を持つ30代から70代の求職者約30人に作業内容や労働条件、福利厚生などを個別に説明していました。

4月21日



繁忙期に向けて人手を確保したい農家と求職者を繋ぐことを目的に平成30年4月1日から始め、7年目の取り組みとなります。同事業は、職業安定法に基づき厚生労働大臣の許可を得て行っています。令和5年度実績は登録人数61人(求職者61人、求人者32人)、紹介実績89件、

- 優秀賞 赤澤 喜夫 (南穂高)
- ▽セリリーの部
  - 最優秀賞 一志 寛 (堀金)
  - 優秀賞 一(株) 十一屋 (穂高)
  - ▽夏秋いちごの部
    - 最優秀賞 清水 宏 (穂高)
    - 優秀賞 原口 知明 (梓)
    - ▽ジューズ用トマトの部
      - 最優秀賞 青柳 仁 (二田)
      - 優秀賞 石塚 健一 (二田)

求人者雇用件数79件でした。

令和6年1月に愛知県から移住したという同市穂高の50代の夫婦は「いずれは就農したい」とし、「それまでの間、様々な品目の情報を働きながら収集したかった。農家と直に話せたことは有意義だった」と好評でした。

夏秋いちご農家は「目標の人数は確保できてつ。効率的な生産に繋がれば」と述べました。



▲再任の挨拶をする等々力委員長(中央)



▲仕事内容を説明する農家⑥と求職者⑦

### 「コシヒカリ」田植え始まる 1万2780トン集荷予定

安曇野市豊科高家のコメ農家・宮澤幸司さんは自宅近くの水田で田植えをはじめ、この日は、約2畝の水田に8条田植機で長さ15センチほどの青々とした「コシヒカリ」の苗を植えました。

- 4月22日 同JA営農経済事業部米穀課によると、管内の田植え作業は6月上旬まで続き、9月10日頃には収穫期を迎えるといえます。作付面積は「コシヒカリ」や「ミルキークイン」などを含め2130畝、例年並みの1万2780トンの集荷を見込んでいます。宮澤さんは「コメ農家にとっては1年の始まり。収穫まで大切に育てたい」と意気込みました。



▲8条田植機で田植えをする宮澤さん

### ストック出荷始まる 春・秋合わせて19万本出荷予定

県内有数の生産量を誇るストックの出荷が始まりました。令和6年度の出荷計画は春・秋合わせて19万本(前年対比4万本増)、販売計画は約1900万本(同対比300万本増)、主に関西、中京方面に出荷します。JAあづみ、JA大北、JA松本ハイランドでつくる中信ストック協議会は、安曇野市で春・ストック出荷日ごうい会を開きました。

- 5月8日 生産者やJA全農長野、JA職員ら約10人が参加し、販売情勢や出荷規格などを確認しました。目指い会では同JA営農経済事業部農産課の小山幸亮営農指導員が荷造りなどについて説明。春・ストックは主に葬儀花として使われることから「アプラムシやコナガなどの虫には特に注意が必要」とし、「生産者の厳しい選別・選別、市場への正確な情報発信が高単価に繋がる」と呼びかけました。西澤清さんは「草丈がとれて、花穂が間伸びしない良質な花を消費者に届けたい」と意気込みました。



▲出荷規格を確認する生産者ら

### 令和6年度日本農業新聞全国大会 年間最優秀記事の部で選出

- 5月9日 令和6年度日本農業新聞全国大会が東京都内で開かれ、総務開発事業部総務課組織くみあい員センタ(広報担当)の長崎祐貴さんが送稿した記事(部会主体 地域計画作り)が年間最優秀記事の部で選出され、優績通信員として表彰されました。

年間最優秀記事の部は、令和5年に同紙に掲載された全ての記事の中から選出されます。果樹の各部会と当JAの主体的な取り組みが評価され、創立以来初めて受賞しました。



▲表彰される長崎さん⑧

### 広島産レモン初選果 供給中継基地の役割担う

5月13日



当JAは広島県呉市のJA広島ゆたかと業務提携し、安曇野市三郷小倉の大型冷蔵庫で4月中旬から貯蔵していた広島県産レモンを初選果しました。安曇野産果実がない6月下旬頃まで貯蔵し、国産レモンが品薄となる夏場に首都圏や中京方面などの大消費地に供給する「中継基地」としての役割を担い、JA広島ゆたかの販売増加や生産者の所得向上に貢献しています。11年目の取り組み。初日は、約20人の選果員が5000kgほどを選果。レモンをつつ手作業で傷の有無を確認、3L〜5Lの6階級に選別しました。



▲丁寧に傷の有無を確認し、選果機にレモンを流す選果員ら

### 初めての田植えに大はしゃぎ 農家の苦勞感じて

5月16日



安曇野市立豊科東小学校5年生34人は、同校近くの6アールの田んぼで田植えを体験しました。JA理事や安曇野市農業委員ら13人が手ほどき。児童は慣れない体験に苦戦しながらも「コシヒカリ」の苗を手で植え、農家の苦勞を感じました。当JAが展開するあぐりスクールサポート事業の環で、育苗した苗を無償で提供しています。児童は横一列に並び、苗の束から3本ずつつまんで目印に沿って植え付けました。上川手地区の堀内宏和理事は「農業に関心を持ち、食を大切にするきっかけになれば」と述べました。



▲目印に沿って丁寧に田植えする児童ら

### 美しい花で地域を元気に 交流深まる花いっぱい運動

5月17日



JAあづみ女性部の穂高地域4支部は、穂高地域営農センター構内で合同企画「花いっぱい運動」を行いました。穂高4地域の支所統合に伴い、部員同士の親睦が深まるよう企画し、3年目を迎えました。女性部員やJA女性理事、JA職員ら35人が参加。4班に分かれて寄せ植えを作りました。寄せ植えは、穂高地域の支所や出張所、ふれあいセンター、地域営農センターなどに飾ります。

西山直美理事は「地域の方々に女性部の活動が伝わると嬉しい。部員や地域の連携を深めていきたい」と述べました。



▲部員同士の親睦が深まった「花いっぱい運動」

### 組合員の役立つ施設へ 工事の安全を祈願

5月18日



57年ぶりに建て替え工事を進めている新本所並びに豊科支所の上棟式を、安曇野市豊科の建設現場で開きました。JA役員や工事関係者ら約50人が出席。棟上げを終えたことに感謝し、残りの工事の安全を祈願しました。

新社屋は鉄骨造の2階建て、延べ床面積は2470.31㎡を計画。令和5年11月中旬から建設工事に着手し、現在は外壁工事が始まっています。令和6年6月下旬には内装工事に取りかかる予定で、竣工は9月下旬を予定しています。その後、引越しの準備を進め10月28日に営業を開始します。解体工事を含む

工事全般の完了は令和7年6月下旬になる見込みです。上棟式では、曳き網の儀などを行ったほか、千國組合長や施工業者の代表者が玉串を奉奠しました。千國組合長は「工事の安全を祈願することができた。長きにわたり、組合員の役立つ施設となるよう工事を進めていただきたい」と激励しました。



▲工事関係者を激励する千國組合長(中央)

### あぐりキッズスクール(水稲コース)開校 農業に関心を

5月19日



安曇野市堀金の広域営農センターで「あぐりキッズスクール(水稲コース)」の開校式を開きました。JA管内の小学3〜6年生とその家族やJA職員ら27人が参加。慣れない田植えに苦戦しながらも、家族で楽しく作業しました。オリエンテーションでJAあづみ青壮年部の青柳聡さんは「収穫を楽しみに楽しんで田植えをして欲しい」とあいさつしました。

その後、青柳さんの約30アールの水田で「コシヒカリ」の苗を植えました。参加者は田んぼに入り、JA職員に苗の持ち方や植え方などを教わりながら、植え付けました。足を取られ、転びそうになりながらも「つまく植えられたよ」「楽し

などの声を上げていました。講座は計3回あり、9月に稲刈り、10月は修了式も兼ねて新米をおにぎりにして味わう予定です。同スクールは次代を担う子どもたちに「食」と「農」の大切さを伝えるため、JA創立50周年の節目に企画。世界にひとつだけのオリジナルリンゴを作る「果樹コース」や「野菜コース」の3コースを開く予定です。



▲家族で田植えをする参加者ら

# 設立当初の目標売上額 8億円達成



当JAが直営する大型農産物直売所「安曇野スイス村ハイジの里」の令和5年度総売上額が、設立当初の目標であった8億円を初めて突破しました。  
平成28年6月の設立から売り上げ、来場者ともに7年連続で最高値を更新しています。

## 鮮度管理、集客対策が奏功

令和5年度の生産者登録会員の売上額は3億1528万円（前年対比9%増）で初めて3億円を突破。総売上額は8億1570万円（前年対比8%増）でした。レジ通過者は38万6729人（前年対比26508人増）を記録し、令和6年度中にレジ通過者累計数250万人を突破する見通し。  
徹底した鮮度管理や毎日開催するイベントによる集客対策が奏功。4年ぶりに復活したりんごの



▲早朝から新鮮な農産物を出荷する会員ら



▲4年ぶりに復活したりんごのつめ放題

つめ放題など直売所の魅力を最大限生かした店舗運営方法も後押ししました。地元客をはじめ、県外客からも「新鮮で安全・安心な農産物が近くで買えて、多彩な催しが楽しめる」と好評です。  
毎週火曜日にハイジの里を訪れるという松本市和田の70代の夫婦は「農家の顔が見える直売所で、安心して野菜や果物を買うことができると話しました。」

## 単月売上高も 初めて1億円突破

5月から12月にかけて協力会役員が店頭で農産物を販売。農産物を使ったレシピをPRチラシとして配布しました。9月からは試食販売も再開。10月・11月にかけてJAや登録会員が一体となってJA創立60周年記念企画「みんなで国産国産！秋の大収穫祭 直売所

へ行こうキャンペーン」を展開。11月単月の売上額は、初めて1億円を超えました。

令和6年2月29日時点の登録会

員数は、生産者登録会員654人（前年対比5人減）、委託業者会員33件（同比7件減）、合計720（同比13減）となりました。生産者登録会員のうち、100万円以上は75人（同比5人増）、500万円以上売り上げた7人（同比2人増）のうち2人（同比1人増）は1000万円以上売り上げるなど、「農家所得の増大」につながる直売所となっています。

ハイジの里の後藤祐輔センター長は「売上8億円は10年での達成を想定していた」とし、「登録会員の新鮮な農産物、スタッフの接客など少しずつ信頼を積み上げての早期達成。とても嬉しい。引き続き来場者に愛される店づくりを進めたい」と意気込みました。

安曇野市商工観光スポーツ部観光課観光促進担当の丸山一良係長は「安曇野の魅力がPRできる場所として地元が無くてはならない存在だ」と期待を寄せます。



▲売り上げ、客数ともに右肩上がり

## 8.4億円目指す 会長に武井重夫さん

登録会員で構成される安曇野スイス村ハイジの里運営協力は4月18日、安曇野スイス村サンモリッツで令和5年度安曇野スイス村ハイジの里運営協力会総会を開きました。会員やJA役員ら約50人が出席、令和5年度事業報告や令和6年度事業計画、役員改選など5議案を審議し、可決しました。

令和6年度事業計画では、総売上額8億4000万円（うち生産者登録会員の売上額3億2000万円）、登録会員数730人の目

標を設定しました。

役員改選では、会長に武井重夫さん（穂高・北穂高地区）を副会長には二村喜子さん（梓川地区）と木船計明さん（倭地区）をそれぞれ新任しました。

武井会長は「JAや店舗スタッフ、会員のみんなで話し合い協力し、ハイジの里を盛り上げていきたい」と意気込みました。

また総会では、出荷活動への貢献が顕著な会員3人に、賞状と記念品を贈り活躍を称えました。

（敬称略）▽「ベスト生産者賞」

〓大倉喜八▽「運営協力会会長賞」

〓あづみのうか浅川▽「ハイジの

里賞」〓長いも農家塩原



▲ベスト生産者賞の大倉さんを表彰



▲挨拶する武井会長㊟



次世代を担う子どもたちに食と農の大切さを伝えるため、安曇野で作られた農作物を使った料理教室「あづみのキッチン」を開催します。ご家族・お友達をお誘いの上、ご参加ください。おひとりでの参加も大歓迎です。お申込み、お待ちしております。

★料理教室開催日程★ ※都合により日程が変更になる場合がございます。ご了承ください。

|         |                       |
|---------|-----------------------|
| 6/ 9(日) | おうちごはん(担々麺・豆乳フランクフルト) |
| 6/29(土) | 伝統食教室(玉ねぎを使った料理)      |
| 7/13(土) | おうちごはん(ロールサンド2種)      |
| 7/28(日) | 伝統食教室(じゃがいもを使った料理)    |

募集人数 各教室 先着20名

開催場所 安曇野スイス村ハイジの里「食育ルーム」(安曇野市豊科南穂高5566-1)

持ち物 エプロン・三角巾(バンダナ)・ハンカチ(タオル)・上履き

申込方法 FAXまたはメールにてお申し込みください。ご連絡いただいた方に必要書類をお送りいたします。

※食物アレルギーのある方は、  
あらかじめご連絡ください。

【あづみのキッチン事務局】 営農経済事業部販売開発課  
TEL:0263 (72) 2933 FAX:0263 (72) 8551  
e-mail : a-kitchen@azm.nn-ja.or.jp

集団健康  
スクリーニング  
令和6年度実施日程のお知らせ

大丈夫ですか？

あなたの身体

年に一度は

健康チェック!!

左記の日程で実施致します。  
組合員と准組合員の方には  
2,000円の助成があります。

|                     |               |
|---------------------|---------------|
| 実施日                 | 受診場所          |
| 6月25日(火)<br>26日(水)  | 堀金支所<br>2階会議室 |
| 7月17日(水)            | 穂高支所<br>2階会議室 |
| 8月23日(金)            | 梓川支所<br>2階会議室 |
| 10月22日(火)<br>23日(水) | ハイジの里<br>別館2階 |

受付時間は午後1時～午後2時  
30分までとなります。  
ハイジの里別館については午後  
1時～午後2時45分までとな  
ります。

受診をご希望の方は、事前に各  
支所・出張所長までお申込みくだ  
さい。

詳しくは、総務開発事業部人  
事教育課(☎72-2930)まで。

### 安曇野市一般介護予防教室 「エンジョイシニア！実践おたっしゃ塾」受講者募集

おたっしゃ塾の目的は「楽しく学び×交流し×実践につなげる」毎回の学習が「フレイル予防」・「介護予防」のヒント、自宅で、地域で生き生きと自立し健康で暮らし続けるための教室のひとつです。

■開催日：6月19日(水)入塾式 ～ 9月11日(水)卒塾式  
毎週水曜日 午前10時～11時30分 全12回

■場所：地域支え合いセンターあんしん

■講師：安曇野市福祉部高齢者介護課・JA長野厚生連佐久総合病院健康管理科

■内容：保健師等講師による健康づくり講話(フレイル予防等)・体力測定・各種軽運動他

■対象者：おおむね65歳以上の方(関節疾患等のある方は要相談。医師からの運動制限が出ている方は不可)

■参加費：無料 ■定員：20名

■申込期間：6月7日(金)～6月18日(火)

※定員に達しない場合開催期間中でも申込み可能です。下記までお問合せ下さい。

■受託者：NPO法人JAあづみくらしの助け合いネットワークあんしん

■申込み・お問合せ：安曇野市高齢者介護課 電話(71)2474

## ATMなどのサービスの一時休止について

いつもJAバンクをご利用いただきありがとうございます。

このたびJAバンクはお客様へのサービスや利便性の向上を目的としたシステム更改に伴い、誠に勝手ながらATM・JAネットバンク等のサービスを一時休止させていただきます。

ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

| 休止日            | 休止時間        | 休止するサービス(※)                         |
|----------------|-------------|-------------------------------------|
| 令和6年7月14日(日)   | 6:30~9:00   | 全取引休止                               |
| 令和6年7月15日(月・祝) | 0:00~24:00  | 一部取引休止(県内JAのATMとJAネットバンクサービスはご利用可能) |
| 令和6年8月17日(土)   | 21:00~翌8:00 | 全取引休止                               |

(※) 休止するサービス：JAバンクのATM、コンビニ等のATM、JAネットバンクサービス、ジェイデビット

### 現金のお引き出しはお早めに

お客様にはご不便をおかけし誠に申し訳ございませんが、あらかじめ現金をお引き出しいただく等のご準備をお願い申し上げます。

※JA・店舗・ATM・提携金融機関によっては、ご利用可能日、ご利用可能時間およびご利用可能サービスが異なるため、上記スケジュール以外にもサービスをご利用いただけない場合がございます。詳しくは、各支所・出張所の金融窓口でご確認ください。

## JAファームみどりの店からのお知らせ

家庭菜園の害虫や病気対策に人気のある商品のご紹介！！

### モスピラン・トップジンMスプレー



野菜や花の害虫と病気を同時に防除！害虫には1ヵ月（アブラムシ）持続効果、病気には予防と治療効果があります。

【1本1,460円(1,000ml)】

### ベニカナチュラルスプレー



3つの天然力（有用菌・植物油・水あめ）が虫・病気にしっかり効き、食べる直前まで何度でも使えます。

【1本1,230円(1,000ml)】

### ベニカベジフルスプレー



速効性と持続性（アブラムシで約1ヵ月）の成分が葉裏まで浸透、害虫を退治。野菜・果樹の幅広い害虫に効果があります。

【1本848円(1,000ml)】

**!** 商品は農薬です。使用に際しては必ず商品の説明をよく読んで、記載内容に従ってお使いください。使用前に容器をよく振ってください。そのまま散布できるよう調製してあるので、希釈せず、まきむらのないよう均一に散布してください。

詳細はJA福井県農業振興事業部農産課  
(072-26003)まで

### 対象地域

対象地域は、北穂高、有明、西穂高、堀金全域、三郷住吉、北小倉です。対象地域内ではJA職員、採種部会員が圃場内で刈り取りを行うことがありますので、「ご理解、ご協力をお願い致します。」



▲赤○(まる)部分をかま等で切って下さい。

を かま 等 で 切 っ て 下 さ い。

採種部会では、6月上旬に圃場確認を行っておりますが、玉ねぎ栽培をされている皆様には大変お手数ですが、花の刈り取りをお願い致します。抜き取っただけでは、花が咲いてしまいますので、蕾部分（写真）をかま等で切って下さい。

玉ねぎのつぼみ(花) 刈取りのお願い

当JAでは玉ねぎの採種事業を行っており、6月は交配時期になります。生食用玉ねぎのとう立ち(花)をそのままにすると花粉が出て、交配ミスの原因となってしまいます。

# あつまる つながる

# みんなのあした

## 「ふれあい農園」スタート

### 節目の30周年迎える

5月11日

JAあづみ青壮年部や女性部、農政協議会、コープながのらが協力し、展開する「ふれあい農園」が開園しました。生産者と消費者が互いの立場を超えた交流を図ることを目的に始まり、30周年の節目を迎えました。コープながのによるとJAと連携した農業体験企画において30年間続く取り組みは稀で、全国でも先進事例になっているといえます。

県内各地から10家族、26人が参加。安曇野市堀金烏川の約30アールの畑を活用し、11月まで隔週土曜日に活動します。

同日、畑でオリエンテーションを実施。帯刀洋亮青壮年部長は「作業を楽しみながら、一緒に頑張りました」と激励し、矢口美智子女性部長は「天候に負けず丈夫な野菜を育てて収穫祭には美味しい野菜を堪能しましょう」と呼びかけました。

- 2 収穫を喜び
- 4 農の深い魅力をみんなに
- 11 安全安心な食をみんなに
- 12 つくる喜びをつか体験
- 15 農の豊かさをみんなに
- 17 パートナーシップ関係を築く

ふれあい農園は、ほとんど農薬を使わず育てるのが特徴のひとつで、除草剤を使わない代わりに参加者全員で草取り作業を行うなど安全・安心な農産物作りにこだわっています。年間を通して20品目以上を育てます。

家族4人で参加した松本市の藤森康弘さんは「子どもたちにもいい経験になる場所。土に触れ、収穫の喜びを感じてくれたら嬉しい」と話しました。



▲30周年を迎えるふれあい農園が開園



▲苗を植える参加者ら



## 吉蔵ネギ定植 女性部穂高支部21年目の取り組み

4月19日

JAあづみ女性部穂高支部は、安曇野市穂高で吉蔵ネギの定植作業を行いました。部員ら約20人が、約8アールの畑に10センチほどの苗を簡易定植機「ひっぱりくん」で約1万本植えました。部員の親睦を深めようとネギ栽培を始め、21年目を迎えました。今後は11月上旬、11月中旬の収穫に向け、土寄せや草取りなどの管理を続け、収穫したネギは穂高支所主催の収穫祭で販売する予定です。

JAあづみ女性部

- 12 つくる喜びをつか体験
- 15 農の豊かさをみんなに
- 17 パートナーシップ関係を築く

同支部ネギ部長の浅川寿美子さんは「天候によって育ちは変わりますが、毎年部員と楽しく定植しているのでも、いつも通りに育ってくれたら嬉しい」と話しました。



▲簡易定植機「ひっぱりくん」で苗を植える部員



## 女性部主催「苗まつり」好評 お手製の野菜苗販売

5月12日

JAあづみ女性部食育委員会は、安曇野市豊科の安曇野スイス村ハイジの里の駐車場で毎年恒例「苗まつり」を開きました。夏野菜の苗や管内の農業高校生が育てた花の苗を買い求める多くの来場者で賑わいました。まつりは、女性部員らが自家栽培した野菜苗を持ち寄り、地産地消や家庭菜園の拡大につなげることを目的に25年前から開催しています。

- 11 安全安心な食をみんなに
- 15 農の豊かさをみんなに
- 17 パートナーシップ関係を築く

会場には軽トラックなど計13台が並べられ、部員らがナスや力ボチャ、トマトなどの野菜苗を販売。育て方や注意点などの質問に対し、笑顔で回答するなど対話も楽しみました。



▲苗を買い求める来場者ら

## 生き生き塾のお知らせ

JAあづみ生き生き塾「菜の花プロジェクト安曇野」は4月20日、安曇野スイス村ハイジの里西側にある菜の花畑で、「菜の花祭り」を開き、満開の菜の花を楽しみました。



## あしたへのあんしん

デイサービス  
あんしんの里

## 榆

県内有数の米どころ安曇野市内の田んぼには続々と水が張られ、田植えの最盛期を迎えました。送迎中の利用者さんとの会話も、その様子を見ながら盛り上がりました。

新緑を楽しむため、大王わさび農場に出掛けました。とても良い天気できれいな川、青い空、残雪の常念岳などに感動し、冷えたリンゴジュースをお替りして飲みました。

節句では、ヨモギ餅作りを行いました。利用者さんとヨモギを摘みに行く事から始まり、自分達で生地を焼き、あんこを包み食べました。榆の畑には野菜苗やネギを植えたりと、皆さん大活躍楽しく活動しています。



## あんしん 広場

## 福祉相談会のお知らせ

- 【日時】 6月19日(水) 10時~12時  
【場所】 JAあづみ南穂高ふれあいセンター  
【内容】 福祉の専門家(介護支援専門員・介護福祉士)がわかりやすく相談に応じます。※相談無料 予約優先

## ご予約・問い合わせ先

JAあづみ訪問介護事業所 0263-72-2148  
JAあづみ居宅介護支援事業所 0263-87-0380

## 令和6年度「あんしんセミナー」のご案内

“自分のこと、ちょっと地域の事考えよう。  
拓げよう地域の助け合い!”

|    | 月/日   | 曜日 | 演題  | 講師 |
|----|-------|----|---|----|
| 2回 | 7月6日  | 土  | 地域を創るということ<br>講師:一般社団法人日本協同組合連携機構<br>主席研究員・基礎研究部長<br>小林 元さん |    |
| 3回 | 7月27日 | 土  | みんなが自分を生かし<br>地域で生き生き<br>講師:安曇野市公民館長<br>藤松信二郎さん             |    |

## 〈セミナー会場〉

地域支え合いセンターあんしん  
〒399-8201 安曇野市南穂高 2728-1  
参加費:各回 600円 (一般 1,200円)

お申し込み・ご注文・お問い合わせ先

特定非営利活動法人  
JAあづみくらしの助け合い  
ネットワークあんしん  
(地域支え合いセンター)  
TEL.0263-71-2828  
FAX.0263-88-2802

デイサービス  
あんしんの里  
南穂高

令和6年4月、南穂高デイサービスが開所13周年を迎えたことから「感謝の集い」を開きました。集いには、バイオリン&ピアノデュオ「すまいる」の方々をお招きし、演奏を披露していただきました。あんしんの里榆の利用者さんも参加し、大盛り上がり。

どの曲も聞き覚えのある曲ばかりで「これ知っているよ」「いい音だね」など、バイオリンのきれいな音色にうっとりしていました。また、事前にリクエストした「花」や「故郷」などの演奏に合わせて歌声を披露。とても元気よく声が出て楽しく盛り上がりました。





## 年金相談室

年金の専門家（社会保険労務士または年金相談員）がわかりやすく相談に応じます。

夜間や週末も開催しております。お仕事帰りやお休みの日にもお気軽にお越し下さい。

| 日        | 時           | 場所         |
|----------|-------------|------------|
| 6月12日(水) | 10:00~15:00 | 奈川ふれあいセンター |
| 13日(木)   | 9:00~15:00  | 豊科支所       |
| 14日(金)   | 9:00~15:00  | 明盛ふれあいセンター |
| 15日(土)   | 10:00~16:00 | 堀金支所       |
| 18日(火)   | 17:00~19:00 | 穂高支所       |
| 7月17日(水) | 9:00~15:00  | 三田ふれあいセンター |
| 18日(木)   | 17:00~19:00 | 梓川支所       |



シェフ 永井のおすすめ

### カキと葉タマネギ、アスパラガスの炒め

「キッチン職人」のオーナーシェフ 永井智一



#### 材料(3人分)

- 冷凍スチームカキ（自然解凍しておく）…………… 6個
- 葉タマネギ…………… 1本
- アスパラガス（筋を取り、ゆでて半分に切っておく）…… 6本
- ニンニク（つぶす）…………… 2片
- タカノツメ（半分に割り種を取り除く）…………… 1本
- オリーブ油…………… 大さじ2
- 塩・こしょう…………… 適宜
- ナンプラー…………… 小さじ1
- レモン汁…………… 小さじ1

#### 作り方

- 葉タマネギは縦半分に切り、5mm幅に斜め切りにする（白い部分と青い部分に分けておく）。
- フライパンにオリーブ油、ニンニク、タカノツメを入れ弱火で香りを移し、葉タマネギの白い部分、スチームカキを入れ中火で2、3分炒める。
- (2)のフライパンに葉タマネギの青い部分、アスパラガスを入れ、塩・こしょうをして強火で1分ほど炒め、最後にナンプラーとレモン汁を入れる。
- 器に盛り付け出来上がり。

## CROSSWORD PUZZLE パズル

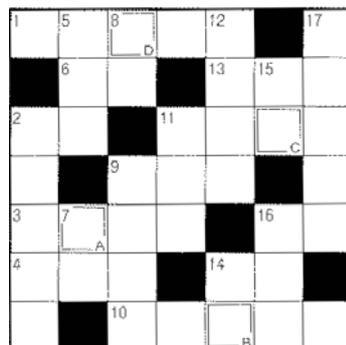
### タテのカギ

- うちの——は稲、裏作はキャベツです
- 時には相手の——になって考えることも大切だ
- シカと大仏が有名な県
- 耕したり肥やしたりします
- カウボーイが首に巻きます
- スポーツ紙では打棒と書かれることも
- LDKのLです
- たる、おけにはめられています
- 部屋の模様替えのときに動かすこともあります
- もち米に具材を入れて炊いたもの
- 昭和の名曲『青い——』。同名映画の主題歌としても知られています

### ヨコのカギ

- アジサイに似合いそうな生き物。文部省唱歌の曲名にもなっています
- いとこのお母さんです
- 空き店舗に——募集の看板が付いた
- 野菜とハムやゆで卵などを盛り合わせて作ります
- 6月の第3日曜日は——の日です
- ポシェットやリュックもこの一種
- 梅雨時に洗濯物を干すとパリッと乾かすことなることも
- テレビ・ラジオ欄にたくさん載っています
- 倉敷市の——地区を歩いて回った
- 足が8本あります
- 手前の反対側

Q. 二重マスの文字をA~Dの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



(JA広報通信より引用)

### 応募ハガキの記入方法

(皆様の声をお寄せ下さい)

63 399-8283 安曇野市豊科  
JAあづみ総務課 四二七〇一六  
マイル編集部 行

① クイズの答え  
② 郵便番号・住所  
氏名・年齢・職業  
電話番号  
③ JA・広報誌へのご意見、日頃の出来事など

応募締切  
6月20日(休)必着

正解の中から抽選で3名の方に、JAまごころ商品券(1,000円分)をプレゼントします。(毎月20日頃発送)

### A.5月号の答え



解答 A B C D E  
② ④ ① ③ ⑤

応募総数 53通

当選者 安曇野市 中田さん  
安曇野市 塩川さん  
松本市 竹内さん

～JAあづみ創立60周年記念企画～

## 第50回かかし祭り

# かかしの出展公募について

### 7/13(土)・14(日)

### かかしの出展を一般公募いたします

【会場】JA あづみ総合事業基地

組合員・准組合員でなくても、農業に関心があれば誰でも出展可能です。作品のテーマは問いませんが「食と農」または「世相を反映したもの」を望みます。

出展者には、参加賞を贈呈いたします。人気投票により選ばれた上位3作品には景品を贈呈いたしますので、多数のご応募をお待ちしております。なお、出展についての問い合わせは、下記の連絡先までお願いします。

【お問い合わせ先】 営農経済事業部施設燃料課まで (☎ 73-6860)

## 今月の星占い

**♈ 牡羊座 (3/21~4/19)**  
コミュニケーション運が活発化。耳寄りな情報が入ってきます。家族と出かける予定を立てて。模様替えも

**♎ 天秤座 (9/23~10/23)**  
状況が変化しやすい月。早い判断が求められそう。日頃から情報収集を心がけて語学の勉強や技術の習得にツキ

**♉ 牡牛座 (4/20~5/20)**  
次第に周囲が騒がしくなってくる。気になる情報は物試しとやってみて。面白い発見がありそう。旅行も吉

**♋ 蠍座 (10/24~11/22)**  
気がせくものの急な変化は避けたいとき。計画は時間をかける方向で見直しを。博物館や古都を巡るのはお勧め

**♊ 双子座 (5/21~6/21)**  
非常に勢いのあるラッキー月です。気になることは物試しとやってみて。面白い発見がありそう。旅行も吉

**♏ 射手座 (11/23~12/21)**  
運勢は活性化。人のプランに乗ってみましょう。協力しながら進めると幸運に恵まれます。何事もバランスが大切

**♋ 蟹座 (6/22~7/22)**  
トラブルが解消に向かう上昇運。相手の話をよく聞いて。美術展やコンサートに行くのも◎。心豊かに過ごせませう

**♏ 山羊座 (12/22~1/19)**  
少しずつ快方に向かっていきます。イライラしたら深呼吸を。落ち着いて取り組みれば確実に前進。丁寧な作業を心がけて

**♌ 獅子座 (7/23~8/22)**  
ちょっとした行き違いが大ごとになってしまうかも。予定の確認は念入りに。細部までこだわるといい方向へ

**♒ 水瓶座 (1/20~2/18)**  
運勢には勢いがあります。滞っていたことが動き出し、連絡もスムーズに。ただ油断は禁物。やり過ぎには注意

**♍ 乙女座 (8/23~9/22)**  
試練を乗り越えていける力強い運気。大きな課題に取り組みましょう。時間のかかる計画のスタートがお勧め

**♓ 魚座 (2/19~3/20)**  
考え過ぎは禁物。流れに任せると思っていた以上にうまくいきそうです。友人との会話も楽しめます。外出が吉

### 理事会報告

〈5月30日開催〉

- 行政庁に提出する業務報告書及び連結業務報告書について
- 支所別総代懇談会意見集約について 他

### スクラム

5月21日現在

- 直売所「安曇野スイス村ハイジの里」登録会員 / 729

## みんなの声

### 新緑の頃、野菜の植え付けには絶好

の季節。「大玉トマト」にかぶりつきたいと子供たちの声に1本だけ植えてみました。駄目だったらハイジの里があるさ!! (笑)  
(安曇野市 鷹野さん)

毎朝続けているウォーキングも12年目になりました。これからは家庭菜園を楽しみます。広報誌も毎月楽しみ。身近な情報が大変助かります。  
(安曇野市 内川さん)

### 霜注意報が出たので、慌

てて野菜の苗にバケツを被せました。近所の農家さんはまだ苗を植えていませんでした。さすがだなと思いました。  
(安曇野市 金井さん)

ゴールデンウィークに孫たちのお子守りをしながらカエルを追いかけたり、モンシロチョウを追いかけたりと年がいてもなくはしゃぎました。  
(松本市 西牧さん)

## 編集後記

今年は春先から初夏にかけて、寒暖の差が大きかったですが、皆様体調はいかがですか？今年も早いもので、半年が過ぎました。編集後記を書きながら季節を追っていると、あっという間に感じます。いよいよ農業本番。取材を通じて、安曇野産の農産物の魅力を最大限発信してまいります！

(Y・N)

～安曇野の採れたてを食卓へ～

安曇野スイス村  
ハイジの里

おかげさまで8周年  
安曇野スイス村ハイジの里

# 周年祭

【今後のイベント】

7月20日(土)～21日(日)

闘魂(コーン)  
フェスティバル



8月10日(土)～15日(木)

お盆の市



開催期間

6/8 (土) ▶ 6/9 (日)

9:00～18:00 (店頭販売15:00)

## イベント

- 旬の農産物を特価で販売します
- 安曇野産玉ねぎ販売
- マグロ解体
- 柑橘類のつめ放題
- JAあづみ女性部による玉ねぎスープの振る舞い
- 全国の農産物直売所協賛「産直大市」を開催  
ここでしか買えない直売所の特産品が勢揃い

両日先着 200名様  
2,000円以上  
お買い上げの方に  
花の小鉢を  
プレゼント!!



※イベントの詳細については、安曇野スイス村ハイジの里にお問い合わせいただくか、折込チラシをご確認ください。諸事情により内容が変更となる場合がありますのでご了承ください。

(安曇野スイス村ハイジの里)  
安曇野市豊科南穂高 5566-1  
営業時間 9:00～18:00  
☎ 0263-87-0812

## あづみ農業協同組合

- スマイル/No.698 2024年6月1日発行
- 発行人/千國 茂
- 編集/スマイル編集委員会 編集事務局/総務開発事業部総務課  
〒399-8283 長野県安曇野市豊科 4270-6
- http://www.ja-azumi.iijan.or.jp/ ●印刷/有限会社安曇印刷



JAあづみHP

SNSで旬な情報を投稿しています



MATSUMOTO  
Yamaga F.C.

JAあづみは松本山雅F.C.を応援しています